



안녕하세요！（アンニョンハセヨ！）韓国！



沢山の思い出ができました！後編②

日程4日目

日本語を学んでいる大学生の方と一緒に一日班別研修です。いよいよ自分達の足でソウルの町を歩きます。そのあとは室内型テーマパークのロッテワールドです。

班別一日研修

景福宮で案内の学生さん達とご対面です。なんと全員女子大生で一部のテンションが急激な盛り上がりを見せました。



←多くの生徒が訪れた若者の街ミョンドン地区です。
↓帰りの集合場所であるロッテワールドでは別れを惜しんで記念撮影がグループごとに行われました。



ロッテワールド



～日曜日のロッテワールドは家族連れやカップルで大賑わいでした～
→最後の楽しみが室内型テーマパーク、ロッテワールドでした。時間は十分にはとれませんが、生徒達はアトラクションやパレード、最後の買い物を楽しみました。



↑すっかり夜になり、お城もきれいにライトアップされました。

日程5日目

～いよいよ家族の待つ
秋田に～



↑最後の朝食です。早朝(4時半起床)のためな
んだか元気が・・・



←A隊の解
団式は学校
到着後に行
われました。

班日誌から24組編

今日は初めて先生から離
れての自由行動だったの
でテンションがあがった。

ガイドの大学生の方もとても優しく美しい人で最
後にこんなに楽しい思い出を作れてよかった／韓
国の地下鉄はゴミを増やさないようチケットを回
収するシステムが組み込まれていたのが印象的で
した／ガイドの大学生の方がいろいろと韓国のご
とを教えてくださいました。文化を肌で感じるこ
とができ、より身近に感じました／ロッテワール
ドでは4つのアトラクションに乗れた。フリーフォ
ールでは頂上からソウルの夜景が見れた。これで最
後だと思うときれいで感動した／自由行動ではう
れしさのあまりE君がスキップしていました。は
めを外さないで良かったです。(先生)

B隊(普通科)は成田空港で解団式を行い、さらに楽しい?!バス旅
行をし、午後7時半頃無事学校に到着しました。あとは家庭で楽しい旅の思い出話があったと思います。

班日誌から21組編

当初は韓国への修学旅行は乗り気でなかった。しかし、実際様々な場所を見学
したり、体験することにより、韓国の良さを大いに知ることができた。また韓国に
行ってみたい／学校について一番に思ったのは夜空がキレイだということだっ
た。ソウルは夜景がキレイな分、夜空はあまり印象にない。夜空がキレイなことに感動した／現実に帰っ
てきました。模試があります。6科目とか本当にいやだけど超頑張ります／充実した旅でしたね。皆さん次は
どこに行きますか?(先生)

7期生韓国修学旅行を終えて ～団長から～

「戦争は人の心の中に起こるものであるから、人の心の中に平
和の紫を築かなければならない」――結団式でもジョンバル高校
での挨拶でも紹介したユネスコ憲章前文の言葉である。異なる民
族や文化への受容と寛容の態度を養うことは、海外修学旅行の大切な目的の一つである。今回の旅行
でその目的は確かに達せられたと感じている。

国際理解というのは、外国に、同じ時間に、同じように生きている人々がいるということを実感として感じ
る力なのだと思っている。今回の修学旅行では、ジョンバル高校生との交流、班別研修での大学生と
の交流など、直接触れ合って友情を深めることができた。同世代の若者の目の輝きと強さを感じることがで
きただろう。また、様々な文化遺産や施設を巡り、日本とアジアという大きな文明史の流れの中で捉える
機会にもなっただろう。

清陵学院としての初めての海外修学旅行は、7期生のしっかりとした行動とさわやかなマナーのおかげで
大成功だった。さすが清陵生だと、さすがいい気持ちで5日間を過ごした。多感な高校生のこの時期
に日本を離れたという経験は、みんなの中にかげがえのない財産として残る。この経験が一人一人の中で
どのように進化し、花開くか楽しみである。

吉原 慎一

(発行: 2 学年主任)

